Hi-Per BT

HITACHI Inspire the Next

成功の秘訣 ユーザー様の実体験でお伝えします。

柔軟なカスタマイズで、 図面管理業務の効率化に貢献

特装車を中心に革新的な車づくりに取り組まれている株式会社矢野特殊自動車様。 図面管理業務の効率化やセキュリティー管理の強化などを目的に、

「Hi-PerBT Advanced 図面管理」を導入された運用事例をご紹介します。



総合メーカー URL/http://www.yano-body.co.jp/

世界水準の技術で物流発展に貢献!パイオニア精神に満ちた特装車メーカー

株式会社 矢野特殊自動車様

現存する最古の国産自動車として知られる4人乗り小型自動車「アロー号」を原点に、創業90年以上に渡 る歴史のなかで蓄積された高い技術力と経験を武器に、時代のニーズに応じた車づくりに挑み続けている 矢野特殊自動車様。全国トップクラスのシェアを誇る大型冷凍車をはじめ、各種タンクローリー、車両運搬 車、航空機関連車両など、創意工夫に満ちたさまざまな特装車の製造・販売が行われています。2003年、アル ナバン株式会社(滋賀県米原市)より全営業権を譲渡されたことをきっかけに、これまで西日本中心だった 事業エリアを東日本へも拡大するなど、積極的な事業展開を推進されています。

システム導入の目的

業務の効率化とコミュニケーションの改善を目指して。

株式会社矢野自動車様の技術力を支えるのは、試作品の製作から部 品加工、完成品に至るまでの一貫した生産体制です。一連の業務にお いて、図面管理は重要な役割を担っています。しかし、従来の設計から 製造現場までの図面管理システムを導入してからおよそ10年が経過し、 老朽化が問題となっていました。

「既存システムのサポート終了に伴い、新たなシステムの導入を検討して いたところでした。以前は、全ての工程において手作業が多かったため、 より一層の効率化が求められていました」(江田様)

「多品種・少量生産が基本なので、結果としてデータ量は膨大になりま す。図面の多い特殊車両の場合だと、製造が終わるまで250~300枚と いう膨大な枚数の出力紙を所持していました。出力された図面上に毎 回手書きで車両番号を記載するため、多くの手間とコストがかかってい ました。また、部門間で変更後の最新図面が共有できていないという人 的ミスも発生していました。作業を中断し、工場に足を運んで確認するな ど、時間のロスも課題となっていました」(宮本様)

前システムでは「図面を登録する際、認識率などの問題で確認に手間が

かかり、後から手打ちで修正をかけるなど、余計な時間がかかっていまし た|(本園様)

こうした課題を抱える中、日立ソリューションズ西日本が適用率の高い 『Hi-PerBT Advanced 図面管理』を提案。これを受けて、同社は新シス テムの具現化へ向けて検討を始められました。



細かい要望に全て応えた、ユーザー視点の優れた操作性。

新システムを導入するにあたってポイントとされたのは、工数の軽減や業 務のスピードアップといった現場の要望に沿った細やかなカスタマイズ や既存周辺機器との親和性でした。

「一番の決め手は、柔軟なカスタマイズを提案してくださったことです。一 つひとつの要望に応じたきめ細やかな対応は、弊社に受け継がれてき たものづくりの精神"矢野スピリット"と重なるものがありました。また、既 存周辺機器や既存システムの変更がないことも魅力でした|(納富様) 「車両の骨格となる部品は同じものを使用する場合もあるのですが、以 前は全て紙に出力して製造部門に渡していました。新システムは、登録 図面という形で処理できるため、データで製造に回せるメリットがありまし た。標準的な図面だけでなく、特殊な図面に対しても車両番号が表示さ

れることもポイントでした。また、ファイル名順ではなく、部品の種類ごとに 出力される仕組みにも、大きな魅力を感じました」(宮本様)

「QRコードを活用することで、図面の登録や仕分けなどの手作業を軽減

し、仕事の効率化が図れるも のと、大きな期待を寄せまし た」(本園様)

こうした観点から2015年6月 より「Hi-PerBT Advanced 図 面管理」の本稼働がスタート しました。



左から、コンピュータ室 課長:納富様、設計部 係長:宮本様、コン ピュータ室 係長:渡邉様、製造部 係長:本園様

システム導入後の効果

工数や経費を大幅に削減。タブレットの活用にも期待!

「全ての要望に応えていただいたおかげで、スムーズに移行することができ ました。図面や関連資料を一元管理することで、一連の作業の大幅な効 率化を実現できたので、本当に満足しています」(江田様)

「全体の作業量は2割程度の軽減、紙の使用量はおよそ4割を削減する ことができました。設計業務に注力する時間が増えたので、仕事に対する モチベーションも上がりました」(宮本様)

「製品の開発途中で図面の変更が発生した場合も、一括処理できるので、 とても便利です。設計と製造部門の連携もさらに強化されました」(本園様) 「ユーザーごとにアクセス権を設定することで、閲覧や印刷、書き込みな どを制限できるようになりました。アクセスログも確認できるので、セキュリ ティーレベルをさらに強化することができました」(渡邉様)

「滋賀工場にも新システムの導入を計画しています。今後は、ローリ・特装 車への展開および工場内に無線LANを整備し、タブレットを活用すること で、現場作業員にもデータの共有化を図り、ペーパーレス化を進めていき たいと考えています」(納富様)

「タブレットを導入すれば、過去に作った車両の画像や図面を見ながら作 業をすることが可能になります。さらに、図面を見た段階でそれまでの工程 が分かる『進捗管理』が可能になれば、ありがたいですね」(本園様) もうすぐ創業100周年を迎える矢野特殊自動車様。今後も『Hi-PerBT Advanced図面管理』の多彩な機能が、その高い技術力を支えていくこと

製造業の根本となる図面情報を一元管理、履歴管理し、図面管理業務の効率向上を強力にサポート!

Hi-Per Bl

「Hi-PerBT Advanced 図面管理」は、電子化(TIFFデータ)された紙図面、CADデータ、関連ドキュメントを 一元管理する、図面管理システムです。実際の運用で必要な機能を実装しており、高い業務適用性を発揮します。

お問い合せ先

が期待されます。

〈中国本社〉 〒730-0013 広島市中区八丁堀3番33号 (広島ビジネスタワー19F)

TEL: 082-511-8011 FAX: 082-511-8099

〒814-0001 福岡市早良区百道浜二丁目1番1号 (日立九州ビル7F) 〈九州本社〉

TEL:092-844-0010 FAX:092-844-8241

〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番6号(日立ソリューションズタワーB 6F) 〈京浜事業所〉

TEL:03-5782-8906 FAX:03-5782-8908

〈岡山営業所〉 〒700-0907 岡山市北区下石井一丁目1番3号 (日本生命岡山第二ビル新館8F) TEL:086-224-8714 FAX:086-226-0101

〈福山営業所〉 〒720-0812 広島県福山市霞町一丁目1番24号 (住友生命福山ビル7F) TEL:084-924-6811 FAX:084-926-3320

〒745-0034 山口県周南市御幸通り一丁目11番地 (新興ビル4F) 〈山口営業所〉

TEL:0834-32-6101 FAX:0834-31-3140

〒804-0003 福岡県北九州市戸畑区中原新町2番1号 (北九州テクノセンター4F 402号) 〈北九州営業所〉

TEL:093-533-5599 FAX:093-873-1653

〒530-0005 大阪市北区中之島二丁目3番18号 (中之島フェスティバルタワー31F) 〈大阪オフィス〉 TEL:06-6202-1370 FAX:06-6202-1373

株式会社 日立ソリューションズ西日本

https://www.hitachi-solutions-west.co.jp/

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。 ※記載内容は2016年10月現在のものです。 ※製品仕様および記載内容は改良のため予告なしに変更することがあります。 ※本製品を 輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規 をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。





L04501-01 2020.12